

## 社会福祉分野で活動する海外のNPOに助成を決定

公益財団法人損保ジャパン日本興亜福祉財団（理事長 二宮雅也、以下「損保ジャパン日本興亜福祉財団」）は、2016年度海外助成金として、ASEAN加盟国またはインドで社会福祉活動を行う非営利団体の5団体に合計約440万円の助成を行うことを決定しました。助成先は別紙のとおりです。

### 1. 海外助成の概要

損保ジャパン日本興亜福祉財団は、国内で実施している助成制度を発展させ、海外（特に開発途上にある国・地域）の社会福祉の向上を目的に、2010年から「海外助成」を実施しています。

本助成は、募集対象国に在住する日本企業の現地駐在員の推薦にもとづき、募集対象国において、社会福祉分野の非営利団体が行う活動を対象としています。

なお、本年度の募集対象国はASEAN加盟国（ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム）、インドとなっています。

### 2. 助成金贈呈式の開催予定について

助成金の贈呈式は、損害保険ジャパン日本興亜株式会社の現地法人等と協力のうえ、助成先にて2017年3月末までに順次実施する予定です。

#### <損保ジャパン日本興亜福祉財団について>

損保ジャパン日本興亜福祉財団は、損保ジャパン日本興亜株式会社の出捐を受け、社会貢献活動の一翼を担う財団として設立された公益法人です。同財団の主な活動は本助成のほか、社会福祉・社会保険・損害保険・ジェロントロジーに関する研究助成や研究会・講演会の開催、わが国における優れた社会福祉学術文献の表彰（「損保ジャパン日本興亜福祉財団賞」）およびこの受賞者による講演会・シンポジウムならびに介護福祉士養成のための奨学金の給貸与助成などを行っています。

以上

## 【助成先一覧】

## 「海外助成」の助成先一覧

国	団体名	助成金の使途	助成金額
カンボジア	Caring for Young Khmer (CYK)	小学校の就学率をあげ、中退を減らすために、5つの農村部で幼児教育施設(幼稚園)を整備するプロジェクトに教材を助成する。	9,000 USD (約100万円)
マレーシア	PERSATUAN KANAK-KANAK ISTIMEWA AMPANG (Special Children Society of Ampang) (アンパン知的障害児デイケアセンター)	障害児の生活・就労支援センターの増築工事に際し、ソーラーパネルを助成し、団体の収入の安定による財務基盤強化につなげる。	40,000 MYR (約100万円)
ミャンマー	Myanmar National Association for the Blind (MNAB)	視覚障害者の当事者が中心となり運営している団体に点字ディスプレイ、拡大読書機を助成。障害のあるスタッフが効率的に業務を遂行できるようにする。	6,000 USD (約70万円)
シンガポール	Singapore Association of the Visually Handicapped (SAVH) (シンガポール視覚障害者協会)	高齢の視覚障害者のデイケアセンターで、リハビリや介護サービスを行うプログラムの費用を助成。	10,000 SGD (約80万円)
タイ	DDD foundation (Don't Drive Drunk Foundation)	学校で子どもにヘルメットを寄贈。子どもを通じて家庭でもモーターバイクの飲酒運転の危険とヘルメット着用に対する認知度向上を目指す。	280,000 THB (約90万円)